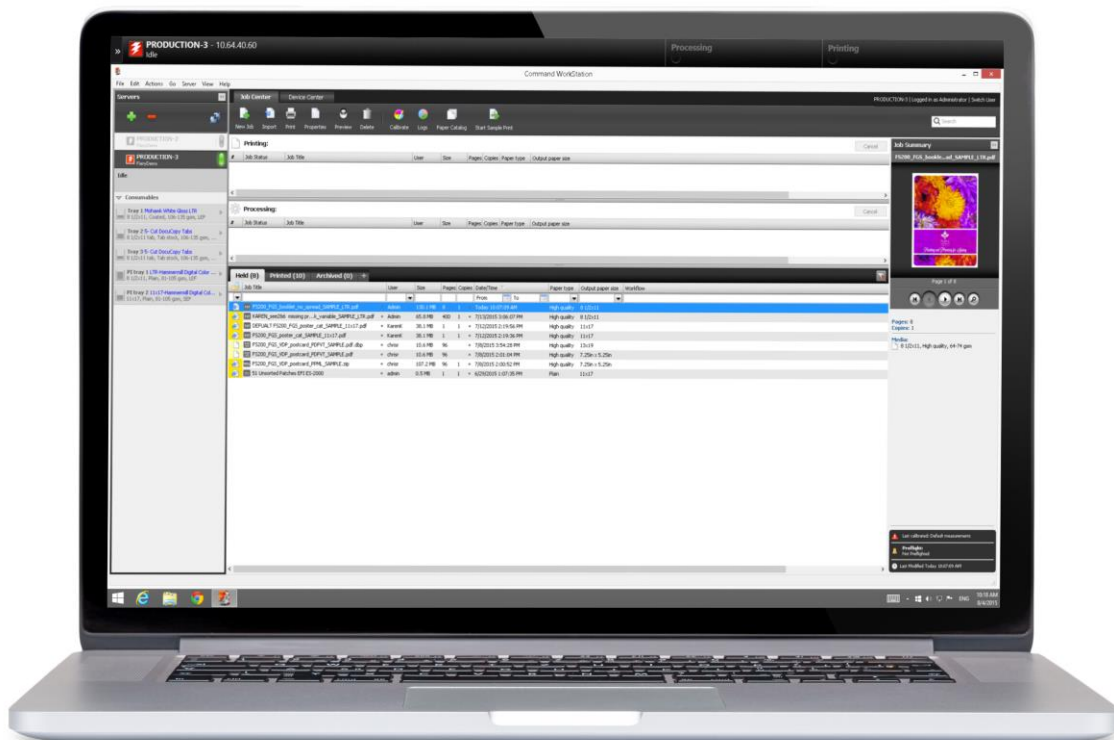


FS200 手順: Fiery Command WorkStation でのジョブ管理ワークフロー



FS200 手順: Fiery Command WorkStation でのジョブ管理ワークフロー

機能概要

Fiery Server の印刷ジョブ管理インターフェイスである Fiery® Command WorkStation® は、印刷をより生産的で効果的、かつ操作の簡単なものにします。このインターフェイスによって、Fiery Server の効果的な機能の数々を使用できるようになり、ジョブ管理を一元化して、リアルタイムで最適な結果を実現することができます。直観的なインターフェイスは、オペレーターの経験の有無にかかわらず、複雑なジョブを簡素化します。Mac と Windows に対応したクロスプラットフォームの環境は、どちらのユーザーにもまったく同じ機能性とルックアンドフィールを提供します。

ゴール

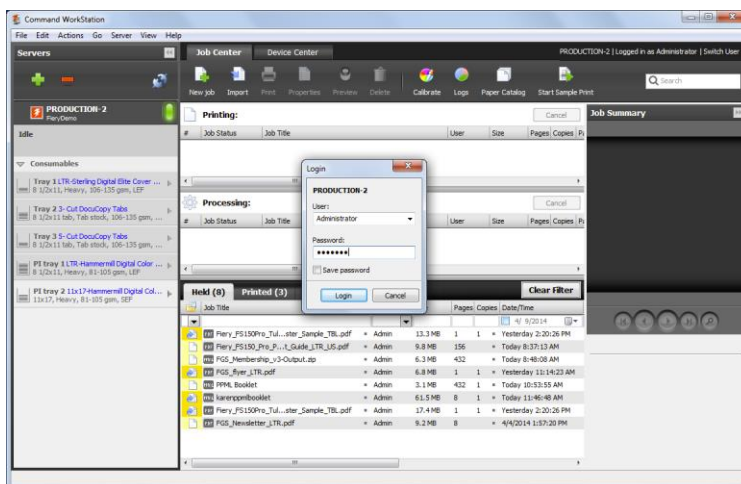
- Fiery サーバーへの接続
- ジョブのインポート
- ジョブのインライン編集の適用
- ジョブ リスト フィルターの適用
- フィルタリング表示での日付範囲の定義
- カスタムのフィルタリング表示タブの作成
- ジョブのプロパティの定義とサーバープリセットとしての保存
- サーバープリセットの適用
- ジョブの印刷と待機

その他のリソース

その他のソフトウェア ダウンロードやトレーニング リソースについては、[Fiery オンライン リソース](#) を参照してください。

はじめに

- Windows または Macintosh コンピューターに Fiery Command WorkStation® 5.7 (またはそれ以降) をインストールします。
- Fiery FS200/FS200 Pro が動作している少なくとも 1 つ以上の Fiery サーバーの TCP/IP アドレスとサーバー名を入手してください。
- 次のサンプル ファイルを、使用できる場所に送ります。これらのファイルはこのガイドで後ほど使用します。
 - FS200_FGS_flyer_LTR_SAMPLE.pdf または FS200_FGS_flyer_A4_SAMPLE.pdf
 - FS200_FGS_spread_booklet_LTR_SAMPLE.pdf または FS200_FGS_spread_booklet_A4_SAMPLE.pdf
- 印刷を開始する前にプリンターと Fiery サーバーのキャリブレーションを行ってください。



Fiery サーバーへの接続

1. 初めて Fiery Command WorkStation を起動する場合は、「サーバー」リストに Fiery サーバーを追加する必要があります。Fiery サーバーがすでに「サーバー」リストに表示されている場合は、次のセクションに進みます。
2. Fiery Command WorkStation を起動し、「追加」アイコン **+** をクリックします。
3. 「接続先」ダイアログが開きます。
4. Fiery Command WorkStation で管理する Fiery サーバーの TCP/IP アドレスまたはホスト名を入力して、「接続」をクリックします。

その他の検索オプションを使用して Fiery サーバーを検索することもできます。それには「検索」アイコン（虫メガネのアイコン）を選択します。これにより「検索」ウィンドウが表示され、「自動検索」を実行するか、IP 範囲またはサブネット範囲に基づいて検索を指定することができます。

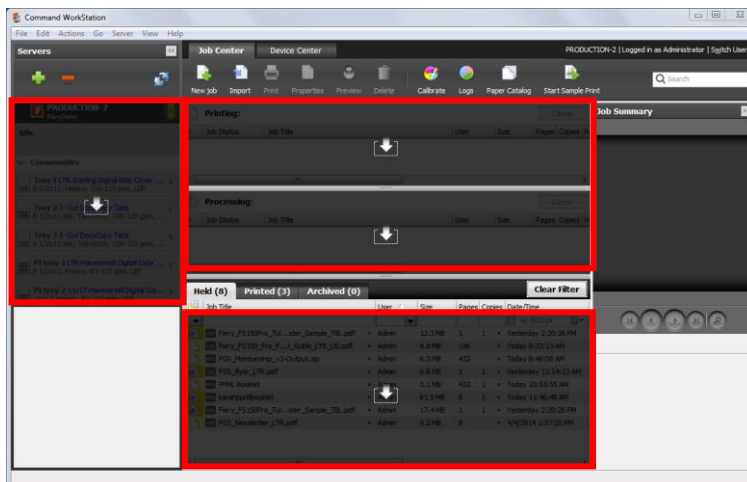
「自動検索」オプションは、Command WorkStation を実行しているコンピューターと同じ TCP/IP サブネットにあるすべての Fiery サーバーを検索します。

使用する Fiery サーバーを検索して見つけた後、検出された Fiery サーバーのリストからそれを選択し、「追加」をクリックします。

5. Fiery Command WorkStation ウィンドウが開き、ユーザー ログイン ウィンドウが表示されます。
6. 「ログイン」ウィンドウからユーザー名を選択し、パスワードを入力します。
7. この例では、「システム管理者」というユーザーを選択し、デフォルトのパスワードである「Fiery.1」を使用します。

オプション: 次回接続時に自動的にこの Fiery サーバーにログインするには、「パスワード保存」チェック ボックスをオンにします。

8. 「ログイン」をクリックします。



ジョブのインポート

1. Fiery Command WorkStation ウィンドウと、サンプル ファイルが入っているフォルダーを、画面上で同時に表示できるように配置します。
2. インポートする 1 つまたは複数のファイルを選択し、それを「待機」ドロップゾーンにドラッグします。この例では、**FS200_FGS_flyer_LTR_SAMPLE.pdf** と **FS200_FGS_spread_booklet_LTR_SAMPLE.pdf**、または **FS200_FGS_flyer_A4_SAMPLE.pdf** と **FS200_FGS_spread_booklet_A4_SAMPLE.pdf** を「待機」リストにドラッグします。ジョブの置き場所を示すため、ドロップゾーンまたは「待機」リストがハイライトされます。
3. ファイルが「待機」リストに表示されます。

Command WorkStation では、ドロップゾーン内のファイルの置き場所がハイライトされます。Command WorkStation のドロップゾーンは 4 つあります。

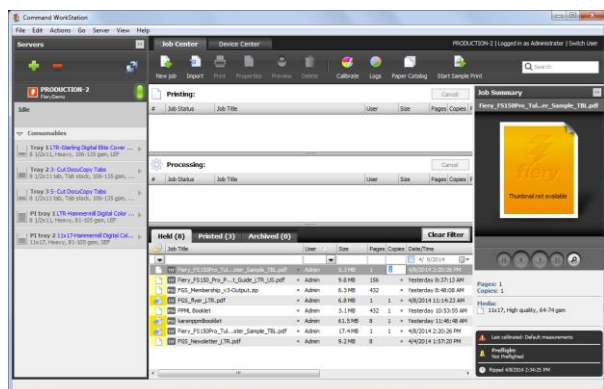
サーバー リスト: Fiery サーバー上にドキュメントをドラッグすると、自動的に「インポート」ダイアログが開きます(ワークフローとジョブアクションを選択できます。ワークフローには、サーバープリセットと仮想プリンターが含まれます)。

待機: ドキュメントは Fiery サーバーにインポートされ、処理や印刷が行われることなく待機状態になります。ユーザーは、ジョブのプロパティを変更することも、他の Fiery Command WorkStation ツールを使用してジョブを管理することもできます。

処理中: ドキュメントは処理され、「待機」キューに保留されます。ラスター データが保存されます。ドキュメントは印刷されません。

印刷中: ドキュメントは、デフォルトのジョブのプロパティを使用して処理され、印刷されます。

メニュー オプションの「ファイル」 > 「ジョブのインポート」を使用して、ファイルをインポート ウィンドウに追加することもできます。次に、ウィンドウの下部にある「デフォルトのアクション:」を選択してドロップダウン メニューを表示し、利用できるアクションを表示します。これには、標準の「待機」、「印刷」、「直接」の各キューと、Fiery 上で作成されたすべての仮想プリンターが含まれています。



Job Title	User	Size	Pages	Copies	Date/Time	Paper type	Documents Workflow
Fiery_Flyer_LTR_Sample.pdf	Admin	9.7 MB	156	1	1/30/2015 10:44:17 AM	High quality	8 1/2x11
FGS_catalog_body_LTR.pdf	Admin	11.5 MB	77	1	2/4/2015 4:4	High quality	8 1/2x11
FGS_businesscard.pdf	Admin	0.4 MB	2	1	2/9/2015 2:0	High quality	8 1/2x11
FGS_catalog_body_LTR.pdf	Admin	6.8 MB	60	1	2/18/2015 8:	High quality	8 1/2x11
FGS_catalog_complete_LTR.pdf	Admin	25.6 MB	70	1	2/18/2015 9:	High quality	8 1/2x11
Fiery_Flyer_LTR_Sample.pdf	Admin	12.2 MB	156	1	2/20/2015 3:	High quality	8 1/2x11
FGS_businesscard.pdf.dbp	Admin	38.3 MB	2	1	2/23/2015 1:	High quality	8 1/2x11
Spring_Show_LTR-Carries.pdf	Admin	11.7 MB	77	1	2/24/2015 1:	High quality	8 1/2x11
Spring_Show_LTR-Carries.pdf	Admin	1.9 MB	120	1	3/2/2015 2:4	High quality	8 1/2x11
Spring_Show_Invite.pdf	Admin	1.9 MB	120	1	3/2/2015 4:0	High quality	8 1/2x11
Spring_Show_Invite-Carries.dbp	Admin	5.5 MB	120	1	3/2/2015 4:18:19 PM	High quality	8 1/2x11
Fiery_Flyer_LTR_Sample.pdf	Admin	12.4 MB	156	1	Today 12:09:25 PM	High quality	8 1/2x11
women's_fashion_LTR.pdf	chris	8.1 MB	2	1	2/5/2015 5:54:06 PM	High quality	8 1/2x11
FGS_Spread_Booklet_LTR.pdf	jobflow	36.3 MB	4	1	2/26/2015 2:51:00 PM	High quality	8 1/2x11
001-01.pdf	lud	0.7 MB	1	1	1/30/2015 10:44:17 AM	High quality	8 1/2x11

ジョブのインライン編集の適用

1. Command WorkStation の「待機」リストで、**FS200_FGS_flyer_LTR_SAMPLE.pdf** または **FS200_FGS_flyer_A4_SAMPLE.pdf** を選択します。
2. 「部数」フィールドをクリックして、印刷する部数を変更します。この例では **4** を入力します。
3. 「ジョブ名」フィールドをクリックします。ジョブ名がハイライト表示されたら、ジョブ名を「**FS200_FGS_flyer**」に変更します。**Return** キーを使用して、更新を入力し保存します。

ジョブ リスト フィルターの適用

キューに多数のジョブがある場合、特定のジョブの検索にキュー フィルターが役立ちます。

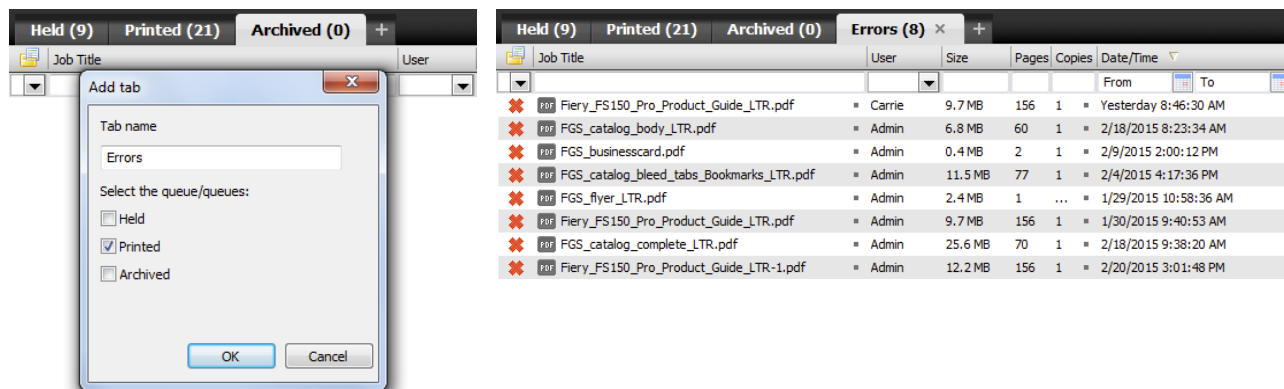
1. 特定のジョブを名前で検索するには、「ジョブ名」の下に空のフィルター フィールドをクリックして、「**flyer**」と入力します。
2. ジョブ名に「**flyer**」という語が含まれるファイルが一覧表示されます。
3. 完了したら、「**フィルタリングをクリア**」ボタンをクリックして、選択したフィルタリングを解除します。

複数のフィルターを適用できます。また、すべての列見出しをフィルタリングできます。

フィルターは「印刷済み」キューおよび「アーカイブ済み」キューのジョブ リストでも使用できます。

フィルタリング表示での日付範囲の定義

1. 特定の日付範囲を検索するには、「日時」の下に空のフィルター フィールドをクリックします。
2. 「日時」の列で**カレンダー アイコン**をクリックして、「開始」と「終了」フィールドで**開始日**と**終了日**を選択することで日付範囲を入力します。
3. リストには、指定した日付範囲のジョブのみが表示されます。
4. 完了したら、「**フィルタリングをクリア**」ボタンをクリックして、選択したフィルタリングを解除します。

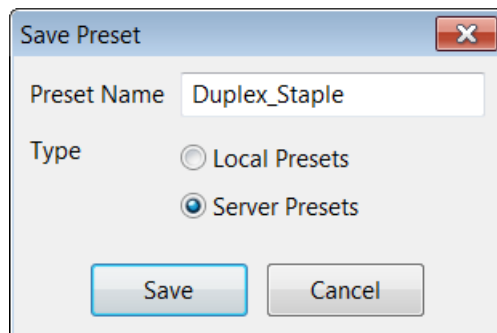
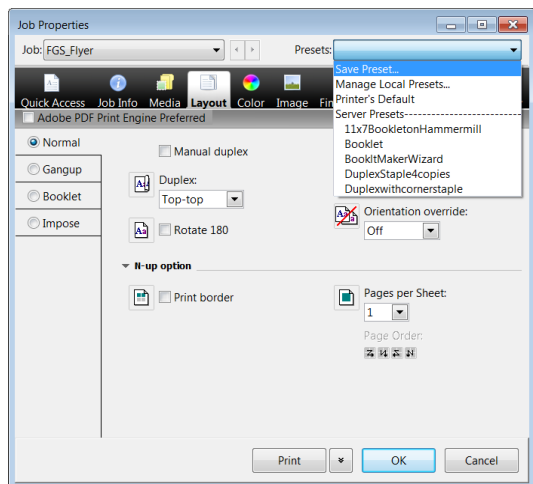


カスタムのフィルタリング表示タブの作成

カスタマイズしたタブを作成して、特定の設定のジョブをすばやく表示することができます。たとえば、エラーのあるジョブをすべて表示します。

- 1 つ以上のジョブを印刷に送信して、完了する前にジョブをキャンセルします。
- 「印刷済み」リストを選択して、キャンセルしたジョブを表示します。
- Command WorkStation の列リストで、「アーカイブ済み」リストの横にある**プラス記号 (+)** のアイコンをクリックします。
- 「タブの追加」ウィンドウで、タブの名前を入力します。この例では「エラー」と入力します。
- 「印刷済み」キューのチェック ボックスのみをオンにします。「OK」をクリックします。
- キュー セクションに新しい「エラー」タブが表示されます。
- ジョブ フィルターを変更します。この例では、「ジョブ状況」フィールドで、赤い **X** を選択します。
- 「エラー」タブには、エラーのあるジョブのみが表示されるようになります。

カスタムのフィルタリング リスト表示は最大 13 個作成できます。



ジョブのプロパティの定義とサーバープリセットとしての保存

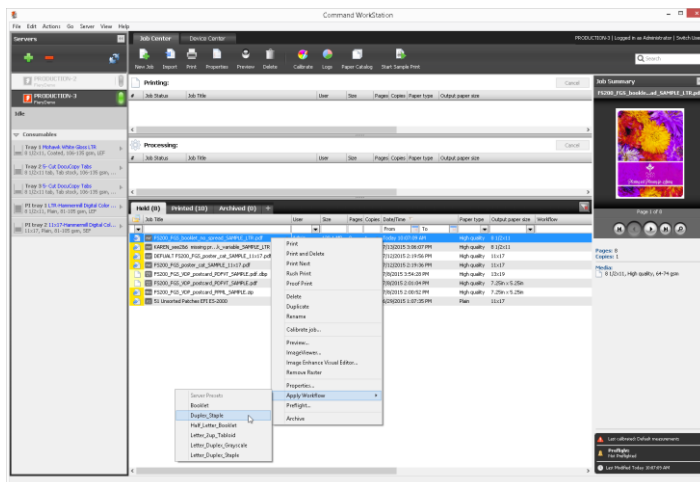
1. Command WorkStation の「待機」リストで **FS200_FGS_spread_booklet_LTR_SAMPLE.pdf** または **FS200_FGS_spread_booklet_A4_SAMPLE.pdf** を選択します。右クリックして「プロパティ」を選択します。または、ツールバーの「プロパティ」アイコンをクリックします。
2. このジョブに対する「ジョブのプロパティ」をすべて定義します。この例では、次のオプションを設定します。
 - a. 「レイアウト」アイコンをクリックし、「両面」オプションを選択して、左と右の両面ドキュメントを作成します。
 - b. 「仕上げ」アイコンをクリックし、「ステープル」オプションを選択します。
3. 今後これと同じ「ジョブのプロパティ」をすばやく適用するには、設定をプリセットとして保存します。それには、「プリセット」メニューの「プリセット保存」をクリックします。
 - a. プリセット オプションを表すプリセット名を入力します。この例では、「Duplex_Staple」と入力します。
 - b. プリセットのタイプを選択します。この例では、「サーバープリセット」を選択します。次に「保存」をクリックします。

サーバープリセットには、Fiery System 10 以上が必要です。

サーバープリセットは、Command WorkStation が動作しているすべてのコンピューター上で利用でき、Fiery サーバー上に保存されます。

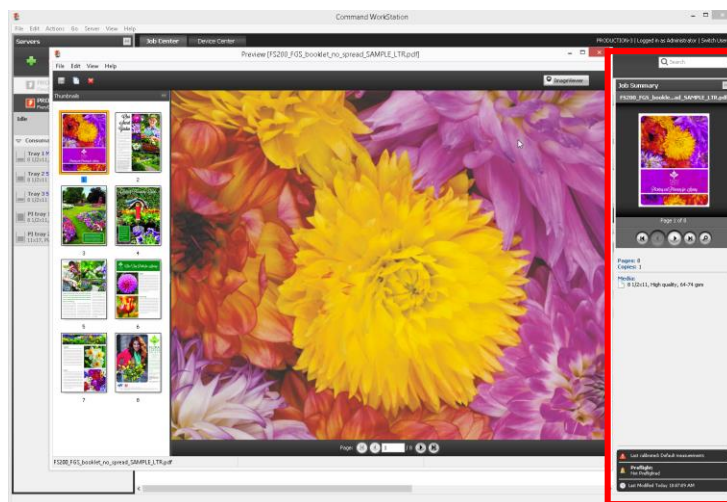
ローカルプリセットは、ローカルの Command WorkStation コンピューターのみで利用でき、そのコンピューター上に保存されます。

FS200 手順: Fiery Command WorkStation でのジョブ管理ワークフロー



サーバープリセットの適用

1. Command WorkStation の「待機」リストで **FS200_FGS_spread_booklet_LTR_SAMPLE.pdf** または **FS200_FGS_spread_booklet_A4_SAMPLE.pdf** を選択します。
 - a. オプション 1: 右クリックして「**ワークフローを適用**」を選択します。次に、プリセット「**Duplex_Staple**」を選択します。
 - b. オプション 2: 「ワークフロー」列をクリックします。次に、プリセット「**Duplex_Staple**」を選択します。



ジョブの印刷と待機

1. Command WorkStation の「待機」リストで **FS200_FGS_spread_booklet_LTR_SAMPLE.pdf** または **FS200_GS_spread_booklet_A4_SAMPLE.pdf** を選択します。次に、右クリックして「印刷後待機」を選択します。
2. ジョブの印刷が終了すると、「待機」リストにジョブが表示され、ラスター データを含むジョブであることを示す新しいアイコンが付きます。
3. ジョブを右クリックし、「プレビュー」を選択して、1 つのウィンドウにすべてのページを表示します。
4. 「ジョブ概要」ペインにも、ジョブのプレビューが表示されます。プレビューの下に矢印ボタンをクリックして、ジョブの各ページ（上の図ではハイライトされたページ）を表示します。

EFIはお客さまのビジネスの発展をお手伝いします

EFIは看板・パッケージ・繊維製品・セラミックタイル・パーソナライズされた書類の制作のための革新的テクノロジーを開発しています。EFIの提供する様々なプリンター・インク・デジタルフロントエンド・総合的ビジネスソリューション及び生産ワークフローにより、生産プロセスを改良・簡素化することで、印刷業界で圧倒的な競争力と高い生産性を手に入れることができます。詳細は：<http://www.efi.co.jp>まで。



Nothing herein should be construed as a warranty in addition to the express warranty statement provided with EFI products and services.

The APPS logo, AutoCal, Auto-Count, Balance, Best, the Best logo, BESTColor, BioVu, BioWare, ColorPASS, Colorproof, ColorWise, Command WorkStation, CopyNet, Cretachrom, Cretaprint, the Cretaprint logo, Cretaprinter, Cretaroller, DockNet, Digital StoreFront, DirectSmile, DocBuilder, DocBuilder Pro, DocStream, DSFdesign Studio, Dynamic Wedge, EDOX, EFI, the EFI logo, Electronics For Imaging, Entrac, EPCount, EPPhoto, EPRegister, EPStatus, Estimate, ExpressPay, Fabrivu, Fast-4, Fiery, the Fiery logo, Fiery Driven, the Fiery Driven logo, Fiery JobFlow, Fiery JobMaster, Fiery Link, Fiery Prints, the Fiery Prints logo, Fiery Spark, FreeForm, Hagen, InktenSity, Inkware, Jettrion, the Jettrion logo, LapNet, Logic, MiniNet, Monarch, MicroPress, OneFlow, Pace, PhotoXposure, Printcafe, PressVu, PrinterSite, PrintFlow, PrintMe, the PrintMe logo, PrintSmith, PrintSmith Site, PrintStream, Print to Win, Prograph, PSI, PSI Flexo, Radius, Rastek, the Rastek logo, Remoteproof, RIPChips, RIP-While-Print, Screenproof, SendMe, Sincrolor, Splash, Spot-On, TrackNet, UltraPress, UltraTex, UltraVu, UV Series 50, VisualCal, VUTEk, the VUTEk logo, and WebTools are trademarks of Electronics For Imaging, Inc. and/or its wholly owned subsidiaries in the U.S. and/or certain other countries.